広島県福山市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	188,660,752	59,398,238	248,058,990	６４％ （R７　８０％）	森林整備及びその促進に関する施策
譲与額（円）	314,568,000	74,164,000	388,732,000		

■２０２５年度（令和７年度）の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）	うち森林環境譲与税	事業内容
森林整備	私有林整備	32,656,596	32,656,596	・土砂災害未然防止のための里山林整備（災害に強い森づくり事業）として、間伐等を実施した。
	公有林整備	5,250,168	5,250,168	市内の森林公園・農山漁村公園の枯損木の伐採、環境整備等を実施した。
普及啓発	森林・林業・木材普及活動等	2,298,569	2,298,569	・木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を開催した。 ・地域内の木材等の山林資源活用や普及啓発等に必要とされる経費を支援した。
木材利用	公共建築物の整備等	19,192,905	19,192,905	木材利用の促進のため、公共建築物及び備品に木材を活用した。（可能な限り、広島県産材を活用） ・まちづくりプラザふくやま建築への木材活用 ・福山中学校生徒用机の天板購入
基金積立		15,251,794	14,765,762	森林環境譲与税積立基金
合計		74,650,032	74,164,000	

■２０２５年度（令和７年度）の実績（主なもの）

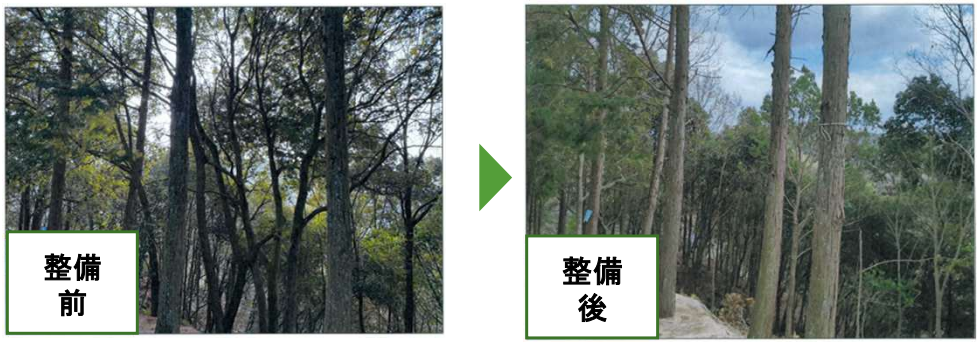
森林整備

①森林整備（災害に強い森づくり事業）の実施

福山市の森林の大半を占める里山林について、防災・減災の考え方に立ち、土砂災害の未然防止につながる里山林整備を進めるため、「福山市災害に強い森づくり基本方針」に沿って、森林整備（間伐等）を実施した。

●2025(R7)実績
・3か所（新市町、田尻町、駅家町）／6.09ha





普及啓発

②木育事業の実施

生活様式の変化等により、木材や木材を生み出す森林への関心が薄れる中、木材への親しみや利用する意義を伝えるため、親子向けの木育事業を実施した。

●2025(R7)実績
・木育イベントの開催、幼稚園・保育所での木育事業（3園）



←保育所での木育事業の様子

木材利用

③木材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、公共建築物等において木材（可能な限り、広島県産材）を活用した。





まちづくりプラザふくやま　建築への木材活用

■今後の実施計画

森林環境譲与税の趣旨である災害の未然防止等を推進するため、災害に強い森づくり事業など、森林整備を中心に活用していく。あわせて、木育事業や公共建築物への木材利用を通じて、市民のみなさまに木材の良さを感じてもらえる機会をつくるなど、幅広い活用を進めていく。